市報 にいがた
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町
866
電話代表(28)1000
編集人　高橋甲子
(担当市民企画広報課)
印刷所　㈱第一印刷所

市の人口

	前月比
人口　427,377	(+ 491)
男　209,138	(+ 238)
女　218,239	(+ 253)
世帯数　133,179	(+ 122)

51年11月末日現在

12月定例市議会

保育園新築など二十一議案を可決

十二月定例市議会が先月十四日から開会されており今月二十九日まで鋭意、議案審議が続けられます。

提案された議案中、審議が終わった二十一議案が、去る十二月二十二日に採決、すべて可決されました。この中には、市政懇談会などで要望の多かった保育園新築の補正予算も含まれており、さっそく工事が着工されます。

今回、可決された議案は、第二曽野木保育園の新築や桃山保育園の増築などを盛り込んだ、一般会計補正予算、各特別会計補正予算など補正関係が八議案、条例の一部改正が十二議案、その他一議案を含めた計二十一議案です。

使用料、手数料の改定をしません。

そのため、競争率の激しい曽野木地区に、市単独で保育園を新築することにしたものです。

すでに工事が始まりましたが、敷地面積は千三百平方メートル、木造平家建てで建築面積が七百平方メートル、定員が百二十人で、総事業費は九千三百九十万円。そのうち今回四千五百九十五万円を補正しました。

また桃山保育園は、七十五人定員を十五人増やして九十人としました。

事業費は千六百万円。

園児募集は、両園とも他の保育園と同時に明日から行います。

医療費助成予算もアップ

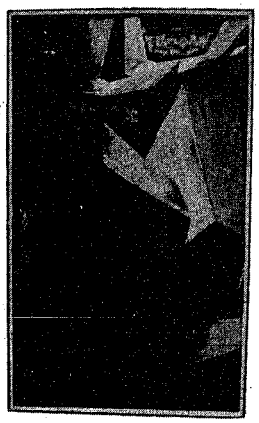
このほか、南浜連絡所に「地区センター」的機能を持たせるため二階建てにして改築します。事業費は二千五十万円余。

医療費、扶助基準額、公共料金などの改定に伴って増額したものは、七十歳以上老人医療費、生活保護費、老人医療費、重度心身障害者医療費など、単価アップで約一億九千万円も増額しました。

市展・市長賞受賞作品

工芸

『幻想』



布施照子（有明台）

染色を始めてから四年位になります。

数年前、高校で家庭科を教えていたころ、生徒に教えるためにちょっと大学へ習いにいったことがあるんです。それで染色が好きになり、こどもが幼稚園に行くようになってから青陵短大の専攻科で少し勉強しました。

一番時間がかかるのは構想を練る段階ですね。この作品は半年位あたためていたものです。実際に作るのにかかったのは一週間位。

人物をシルエットで配しファンタジックなものを表現したかったんですが…。きれいな濁りのない色を出すことと、今まで人物が多かったものですから抽象的なものを描くのに苦労しました。

市長賞の知らせは夜いたのですが、びっくりしてしまいました。一番喜んだのはどうやら小学二年生の上の子みたいです。学校へ行ってみんなに話したらしいんです。先生からも"こどもさんから聞きました。よかったですね"などといわれて、ちょっと照れくさいですね。

私もひとこと

市と市民の役割り

佐々木哲夫（上新栄町）

五十嵐と清心町の境界であしかけ四年目、まだ解決しない雨水処理の問題があります。その被害に直接かかわりのある二つの班で、色々と交渉したりしているが、なかなかうまくいかない。

そこで、町内会長のキモ入りで、秋、この二つの班を中心に「環境整備会議」をプロジェクトチームとして発足させ、自治会の問題として取り組むことになりました。

「傾斜地の開発を認可した市が悪い」「分譲業者に責任をとらせよ」「購入者が処理せよ」などなど、お互いに責任のなすり合いからは、一歩も問題は解決しない。

そこで、まず問題を整理してみることになった。

それぞれチームのメンバーは手分けして、これに取り組むことになった。

そこで、市（行政）当局へ提言を一つ。町づくりは、つまるところ市行政）と市民の役割の分担にあると思われる。町内会（市民）で問題を整理し、出来る限りのことを自力でやり、これ以上は市（行政）にお願いする以外ない所まで問題がにつまった場合、これをガッチリ受けとめ、有効適切に解決するノウ、ハウとそのシステムを市（行政）は作って頂きたい。

「市民相談室」では心もとないし「下水道課」と「道路課」の間にはさまって、市の主人公である市民は、ウロウロ、オロオロしています。

加害地と被害地双方で、自力で地元で出来るのは一体どこまでか？それを越えたものは、市（行政）の援助が期待できるのか、どうか？できるとすれば、どんな方法があるのか―。

土の会会員募集

市街地の主婦などが農業問題に取りくんでいる「土の会」では会員を募集しています。希望者は次の日時にお集まりを。

▼日時　一月二十日（木）午前十時～正午

▼会場　中央公民館

▼問い合わせ　☎69―四四四〇番　細貝か、☎28―三八二五番　菊池へ

不用品登録制バンク

★物を大切に★

連絡は市生活課
28―8100番へ

ゆずります

電気製品▽白黒テレビ▽カラーテレビ▽電子レンジ▽電気炊飯器▽電子ジャー▽トースター▽ステレオ▽カセットテープレコーダー▽プレーヤー▽電気コタツ▽オイルヒーター▽電気ストーブ▽パネルヒーター▽電気あんか▽電気アンマ器▽ラジオ▽洗濯機▽電気温水器▽乗物用品▽子供自転車▽サイクリング車▽スノータイヤ▽バイク　楽器、スポーツ▽ギター▽オルガン▽ブルワーカー▽スキー▽スキー靴▽ボウリングシューズ　家具▽食卓テーブル▽玄関戸▽勉強机▽座り机▽事務椅子▽三面鏡台　ベビー用品▽乳母車▽子供用かや▽ベビーベット　台所用品▽コーヒーサイフォン▽瀬戸火鉢▽ジューサー▽ガスオーブン　その他▽リヤカー▽アイロン▽石油ストーブ▽ガスストーブ▽じゅうたん

ゆずってください

電気製品▽ラジオ▽洗濯機▽脱水機▽除湿機▽シャンデリア▽電気カミソリ　乗物用品▽幼児用自転車▽婦人用自転車▽バイク　楽器スポーツ▽ピアノ▽エレクトーン▽オルガン▽子供スキー▽剣道防具一式▽パイオリン▽三味線▽卓球台▽フォークギター　家具▽二段ベッド▽本棚▽本立▽ダブルベッド　ベビー用品▽ベビーベッド▽すべり台▽幼児用プランコ　台所用品▽都市ガスコンロ　その他▽工業用ミシン▽豆炭コタツ▽ヘルメット▽電気九のこ▽油絵道具▽小型計算機▽謄写印刷機▽カーペット▽製図器

（十二月十八日現在）

……

不用品の登録（ゆずる側、ゆずられる側）は電話では受付けません。生活課、地区事務所、連絡所へどうぞ。

市民大学講座

―現代社会と市民のくらし―

激動する現代社会での人間性豊かな市民社会とは……

期間　2月2日～3月16日　毎週木曜日
時間　午後6時～8時
会場　中央公民館
対象　市内在住か市内の事業所に勤務する成人
定員　100人
申し込み　住所、年令、氏名、勤務先、電話番号を記入し、50円切手をはった返信用封筒を同封の上、市民大学講座と朱書し、1月17日までに中央公民館（西堀通り6　〒951）へ

現代社会と市民のくらし

日	テーマ	講師
2/2	法と市民生活	新潟大学人文学部教授 岩本軍平氏
2/9	映像文化と家庭生活	NHK新潟放送局長 丹羽一雄氏
2/16	人生と余暇（スポーツの効用）	新潟大学教育学部教授 中山仁氏
2/23	くらしの経済	日本銀行新潟支店次長 堀芳彰氏
3/2	豊かな地域社会への道	新潟日報取締役 吉田蓉氏
3/9	わたしのすめる人間都市	新潟市長 川上喜八郎
3/16	市民にとって豊かな地域社会とは（シンポジュウム）	新潟市社会教育委員 中谷千代氏 外2名

消防士採用試験

願書受け付け　2月5日まで
資格　①昭和27年4月2日から昭和34年4月1日までに生まれた男子。経験者等は昭和22年4月2日以降に生まれた者　②品行方正、身元確実、市内居住可能。　③身長160センチ以上、胸囲は身長の2分の1程度以上、体重50キロ以上、視力0.6以上（ただし0.1以上のもので矯正視力1.0以上の者）で身体強健　④高卒以上または3月高校卒業見込み
必要書類　志願書、履歴書、写真、身体検査証
試験日時　身体適格者におって通知します
問い合わせ　消防本部総務課

昭和52年度採用 社会教育職員 図書館職員 を募集

試験日　昭和52年2月上旬
試験場　中央公民館
申し込み　1月20日（必着）までに、市教育委員会室（西堀通6）へ。募集要綱と応募用紙は今、同室で差し上げています。郵送希望の人は、あて先を明記し、50円切手を貼った返信用封筒を同封の上「受験申し込み用紙請求」と朱書してください。
資格　社会教育主事、図書館司書または司書補の資格をもつ、昭和27年4月2日以降に生まれた人などの条件があります。詳しくは、委員会室へお問い合わせください。